平成29年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月7日

上場会社名 株式会社マルヨシセンター 上場取引所

コード番号 7515

URL http://http://ww2.maruyoshi-center.co.jp/

者 (役職名)代表取締役社長 代 表

(役職名)取締役管理本部長

(氏名)佐竹 克彦 (氏名) 小笠原 將仁

問合せ先責任者

(TEL) 087-874-5511

四半期報告書提出予定日

平成28年7月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第1四半期の連結業績(平成28年3月1日~平成28年5月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

- WENT HIT WIN 100 (10 M)						A1. 11 WAA 1 /		
	営業収益		営業収益 営業利益 経常利益		益	親会社株主 する四半期		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第1四半期	10, 423	△0.5	164	△27.4	123	△30.5	49	△6.0
28年2月期第1四半期	10, 480	2. 0	226	137. 1	177	410. 5	52	765. 9

(注) 包括利益 29年2月期第1四半期 81百万円(11.4%) 28年2月期第1四半期 73 百万円(188.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
29年2月期第1四半期	6. 58	_
28年2月期第1四半期	6. 72	_

(2) 連結財政状態

		総資産	純資産	É	1己資本比率
		百万円	百万	万円	%
29年2月期第1四半期		18, 538	1, 9	967	10. 2
28年2月期		18, 281	1, 8	885	9. 9
(参考) 自己資本	29年	2月期第1四半期 1,88	32 百万円 2	8年2月期	1,806 百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合						
	円 銭	円 銭	円銭	円銭	円銭		
28年2月期	_	0.00	_	0.00	0.00		
29年2月期	_						
29年2月期(予想)		0.00	_	3. 00	3. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年2月期の連結業績予想 (平成28年3月1日~平成29年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

				(/01		アンコロコンショ・	\mathbf{L}		
	営業収	益	営業利	益	経常利	益	親会社株主 する当期約		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21, 700	1. 2	430	△8.6	330	△11.3	150	138. 1	19. 53
通期	42, 700	0.9	850	2. 7	710	1.5	300	_	39. 46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更: 有② ①以外の会計方針の変更: 無③ 会計上の見積りの変更: 無④ 修正再表示: 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

29年2月期1Q	8,749,990株	28年2月期	8,749,990株
29年2月期1Q	1, 226, 350株	28年2月期	1, 226, 350株
29年2月期1Q	7, 523, 640株	28年2月期1Q	7, 838, 857株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示 時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成28年3月1日~平成28年5月31日)におけるわが国経済は、政府の「大胆な金融政策」、「機動的な財政政策」、「民間投資を喚起する成長戦略」の「三本の矢」の一体的な推移により、企業収益や雇用情勢の改善等が見られました。しかしながら、中国をはじめとしたアジア新興国経済の低迷もあり、依然として不透明な状況が続いております。

当スーパーマーケット業界におきましては、ドラッグストア、コンビニエンスストアなどの異業態との競争が継続する中、消費者の節約志向により、加工食品や雑貨等のコモディティ型商品に対する価格競争はますます高まっており、また、節約志向から生鮮回帰の購買状況に変化しつつあります。一方、お客様の安心・安全への意識は、依然として強く、国内産地の生鮮食品や惣菜類は引き続き好調に推移いたしております。

このような状況のもと、当社は、経営理念である「健康とおいしさ」をキーワードに競合他社との差別化として ①PB商品・生鮮商品・惣菜商品などの差別化、独自化を開発、②売場における提案力強化を目的とした社内コンテストの開催や国内外へのマーケットリサーチの実施など従業員への教育投資を拡大、③マーケティング力の強化を 図ることで、生活シーン・食卓シーンをイメージした商品提案・売場演出によって店舗の魅力度を向上させ、お客様に対する「ライフスタイル提案型スーパーマーケット」の構築に取り組んでおります。

また、急速に高まる「食の安全性」に対しても「国産品」に注力した品揃えや商品開発等によって「安心安全」への取り組みを迅速かつ積極的に行っております。

その他、更なる鮮度強化を目指した自社製造商品の製造から販売までのリードタイムの短縮や、生鮮加工センターでの取扱商品拡大による効率化、経費面においては、比較見積りによる全体的な見直しを強化継続しております。

このような取り組みの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は101億3百万円(前年同期比0.6%減)となりました。営業利益は1億64百万円(前年同期比27.4%減)、経常利益は1億23百万円(前年同期比30.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は49百万円(前年同期比6.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、商品が81百万円減少した一方で、現金及び預金が6億3百万円、繰延税金資産が1億13百万円増加したことなどにより、前期末に比べ6億47百万円増加し、36億51百万円となりました。

有形固定資産は、前期末に比べ2億33百万円減少の125億50百万円、無形固定資産は、前期末に比べ4百万円減少し、4億37百万円となりました。

投資その他の資産は、投資有価証券が40百万円増加した一方で、繰延税金資産が1億89百万円減少したことなどにより、前期末に比べ1億51百万円減少の18億95百万円となりました。

繰延資産は、前期末とほぼ同額の、4百万円となりました。

(負債)

負債は、前期末に比べ、1億75百万円増加し、165億71百万円となりました。その主な内訳は、未払法人税等が 1 億35百万円、役員退職慰労引当金が 4億24百万円減少した一方で、買掛金が 2億53百万円、長期、短期を合わせた借入金が 7億58百万円増加したことなどによるものであります。

(純資産)

純資産は、利益剰余金が49百万円、その他有価証券評価差額金が25百万円増加したことなどにより、前期末に 比べ81百万円増加し、19億67百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績見通しにつきましては、平成28年4月13日発表の業績予想に変更はありません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」 (企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
産産の部		
流動資産		
現金及び預金	992, 908	1, 595, 94
売掛金	141, 155	160, 6
商品	1, 541, 356	1, 460, 1
繰延税金資産	79, 570	192, 5
その他	249, 386	242, 2
流動資産合計	3, 004, 377	3, 651, 5
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17, 168, 226	16, 940, 5
減価償却累計額	$\triangle 12, 329, 585$	△12, 185, 1
建物及び構築物(純額)	4, 838, 641	4, 755, 3
機械装置及び運搬具	2, 063, 401	2, 058, 0
減価償却累計額	$\triangle 1,762,490$	$\triangle 1,728,1$
機械装置及び運搬具(純額)	300, 910	329, 8
工具、器具及び備品	2, 663, 339	2, 620, 6
減価償却累計額	$\triangle 2, 385, 916$	△2, 344, 8
工具、器具及び備品(純額)	277, 422	275, 8
土地	7, 126, 533	6, 979, 5
リース資産	647, 108	647, 1
減価償却累計額	△408, 219	△438, 9
リース資産 (純額)	238, 888	208, 1
建設仮勘定	1, 252	1, 2
有形固定資産合計	12, 783, 649	12, 550, 1
無形固定資産	441, 412	437, 3
投資その他の資産		
投資有価証券	430, 746	471,0
繰延税金資産	749, 756	559, 8
差入保証金	843, 686	842, 9
その他	56, 315	54, 2
貸倒引当金	△33, 086	$\triangle 32, 5$
投資その他の資産合計	2, 047, 418	1, 895, 4
固定資産合計	15, 272, 480	14, 882, 9
繰延資産		
社債発行費	4,807	4, 4
繰延資産合計	4,807	4, 4
資産合計	18, 281, 664	18, 538, 9

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2, 501, 275	2, 754, 529
短期借入金	1, 255, 000	850, 000
1年内償還予定の社債	222, 000	192, 000
1年内返済予定の長期借入金	2, 911, 156	3, 056, 159
未払法人税等	163, 360	27, 57
賞与引当金	129, 868	243, 412
ポイント引当金	31, 037	31, 74
その他	1, 397, 725	1, 046, 26
流動負債合計	8, 611, 421	8, 201, 688
固定負債		
社債	243, 000	262, 000
長期借入金	5, 701, 462	6, 719, 61
退職給付に係る負債	1, 046, 267	1, 045, 26
役員退職慰労引当金	497, 440	72, 78
資産除去債務	90, 229	90, 69
その他	206, 400	179, 65
固定負債合計	7, 784, 800	8, 370, 00
負債合計	16, 396, 221	16, 571, 69
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 077, 998	1, 077, 99
資本剰余金	813, 528	813, 52
利益剰余金	516, 279	565, 81
自己株式	△514, 482	△514, 48
株主資本合計	1, 893, 323	1, 942, 85
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△55, 159	△29, 22
退職給付に係る調整累計額	△32, 061	△30, 97
その他の包括利益累計額合計	△87, 220	△60, 19
非支配株主持分	79, 340	84, 60
純資産合計	1, 885, 442	1, 967, 25
負債純資産合計	18, 281, 664	18, 538, 95

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

	前第1四半期連結累計期間(自平成27年3月1日)	(単位:千円) 当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日
売上高	至 平成27年5月31日) 10,164,364	至 平成28年5月31日) 10,103,492
売上原価	7, 678, 754	7, 634, 197
売上総利益	2, 485, 610	2, 469, 295
営業収入	315, 810	319, 917
営業総利益	2, 801, 421	2, 789, 212
販売費及び一般管理費	2,001, 121	2, 100, 212
販売促進費	189, 687	199, 391
消耗品費	74, 930	71, 515
運賃	153, 453	156, 921
賃借料	9, 543	7, 518
地代家賃	204, 145	205, 050
修繕維持費	98, 575	105, 082
給料手当及び賞与	1, 069, 063	1, 094, 768
福利厚生費	137, 621	145, 811
賞与引当金繰入額	97, 394	101, 442
退職給付費用	26, 948	22, 256
役員退職慰労引当金繰入額	2,947	2, 545
水道光熱費	216, 106	200, 867
減価償却費	140, 885	135, 237
その他	153, 810	176, 525
販売費及び一般管理費合計	2, 575, 113	2, 624, 933
営業利益	226, 307	164, 279
営業外収益		101, 213
受取利息及び配当金	646	492
保険配当金	3, 522	492
受取手数料	1, 556	1,662
受取保険金	1, 365	1,634
その他	2, 884	2, 426
営業外収益合計	9,974	6, 215
営業外費用		0,210
支払利息	54, 532	43, 781
その他	4, 020	3, 160
営業外費用合計	58, 553	46, 942
経常利益	177, 729	123, 553
特別利益		120,000
固定資産売却益	_	15, 368
特別利益合計		15, 368
特別損失		10,000
固定資産除却損	700	4, 614
特別損失合計	700	4, 614
税金等調整前四半期純利益	177, 028	134, 308
TOTAL ALMATE DATE TO AN MACHATINE		101, 300

		(単位:千円)_
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年5月31日)
法人税、住民税及び事業税	70, 034	17, 591
法人税等調整額	50, 140	62, 044
法人税等合計	120, 174	79, 636
四半期純利益	56, 854	54, 671
非支配株主に帰属する四半期純利益	4, 181	5, 140
親会社株主に帰属する四半期純利益	52, 672	49, 531

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:千円)_
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年5月31日)
四半期純利益	56, 854	54, 671
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12, 406	25, 933
退職給付に係る調整額	4, 077	1,088
その他の包括利益合計	16, 484	27, 022
四半期包括利益	73, 338	81, 694
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	68, 938	76, 431
非支配株主に係る四半期包括利益	4, 399	5, 262

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。